



2020年9月28日

各 位

上場会社名	東京産業株式会社
代表者	代表取締役社長 里見 利夫 (コード番号 8070)
問合せ先責任者	取締役企画本部長 蒲原 稔
(TEL	03 - 5656 - 0364)

(訂正)「2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、2019年1月28日に開示いたしました「2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2020年9月28日)付「有価証券報告書および決算短信等の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後のみ全文を添付しております。

なお、単体ベースでの開示から連結ベースでの開示への訂正であることから、訂正箇所を示す下線____の表示を省略しております。

以 上



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月28日
東

上場会社名 東京産業株式会社 上場取引所
 コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 利夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 蒲原 稔 (TEL) 03-5203-7841
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	90,312	—	1,895	—	2,165	—	1,489	—
2018年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,171百万円(— %) 2018年3月期第3四半期 —百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	55.39	—
2018年3月期第3四半期	—	—

(注) 2018年3月期第3四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年3月期第3四半期の数値及び対前年四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	57,578	23,736	41.2
2018年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 23,736百万円 2018年3月期 —百万円

(注) 2018年3月期においては連結財務諸表を作成していないため、2018年3月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
2019年3月期	—	9.00	—		
2020年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期の期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 創立70周年記念配当 3円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2019年3月期の連結業績予想は策定していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 開発28号匿名組合、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	28,678,486株	2018年3月期	28,678,486株
② 期末自己株式数	1,779,114株	2018年3月期	1,804,279株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26,891,406株	2018年3月期3Q	26,865,630株

(注)当社は、株式付与ESOP信託及び役員報酬BIP信託を導入しており、各信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度においては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度との比較分析については記載しておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策の継続を背景にして、企業収益や雇用環境の改善など、景気は緩やかな回復基調を継続しております。一方で世界経済に目を向けますと、米中貿易摩擦やEUのポピュリズムの台頭により景気減速懸念が高まるなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、903億12百万円となりました。

売上総利益は58億2百万円、営業利益18億95百万円、経常利益21億65百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益14億89百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(電力事業)

売上高は423億78百万円となっております。また、セグメント利益は3億90百万円となりました。

(化学・環境事業)

売上高は353億50百万円となっております。また、セグメント利益は11億99百万円となりました。

(電子精機事業)

売上高は77億95百万円となっております。また、セグメント利益は1億14百万円となりました。

(生活関連事業)

売上高は46億87百万円となっております。また、セグメント利益は1億44百万円となりました。

(その他)

売上高は1億円となっております。また、セグメント利益は45百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ) 資産の部

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、575億78百万円となりました。

(ロ) 負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は338億41百万円となりました。

(ハ) 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は237億36百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月28日に連結財務諸表作成会社へ変更する訂正を行っており、過年度分となるため、連結の業績予想は算出しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	7,183
受取手形及び売掛金	26,957
有価証券	2,000
商品	738
前渡金	3,257
その他	523
貸倒引当金	△7
流動資産合計	40,653
固定資産	
有形固定資産	8,316
無形固定資産	70
投資その他の資産	
投資有価証券	5,121
その他	3,425
貸倒引当金	△8
投資その他の資産合計	8,537
固定資産合計	16,925
資産合計	57,578
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	6,828
受託販売未払金	14,943
短期借入金	1,260
未払法人税等	253
前受金	4,366
引当金	179
その他	851
流動負債合計	28,683
固定負債	
長期借入金	3,002
引当金	225
その他	1,930
固定負債合計	5,158
負債合計	33,841

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間
(2018年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	3,443
資本剰余金	2,822
利益剰余金	16,759
自己株式	△681
株主資本合計	22,343
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	1,324
繰延ヘッジ損益	△69
土地再評価差額金	36
退職給付に係る調整累計額	100
その他の包括利益累計額合計	1,392
純資産合計	23,736
負債純資産合計	57,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：百万円)
	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	90,312
売上原価	84,509
売上総利益	5,802
割賦販売未実現利益戻入額	12
差引売上総利益	5,814
販売費及び一般管理費	3,919
営業利益	1,895
営業外収益	
受取利息	8
受取配当金	213
為替差益	22
その他	78
営業外収益合計	322
営業外費用	
支払利息	45
その他	6
営業外費用合計	51
経常利益	2,165
特別利益	
投資有価証券売却益	0
受取保険金	0
特別利益合計	0
特別損失	
固定資産処分損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	2,166
法人税等	676
四半期純利益	1,489
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,489

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,489
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△249
繰延ヘッジ損益	△25
退職給付に係る調整額	△42
その他の包括利益合計	△318
四半期包括利益	1,171
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,171
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力事業	化学・環境 事業	電子精機 事業	生活関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	42,378	35,350	7,795	4,687	90,212	100	90,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	42,378	35,350	7,795	4,687	90,212	100	90,312
セグメント利益	390	1,199	114	144	1,849	45	1,895

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,849
「その他」の区分の利益	45
四半期連結損益計算書の営業利益	1,895